

ていね地域フォーミュラリ Vol.3

歯科診療における抗菌薬

【推奨】

アモキシシリン水和物 250mg

(1日3～4回 1回250～500mg, 感染性心内膜炎高リスク時 2g 単回)

【オプション】

クラダマイシン塩酸塩 150mg

(1日4回(重症時1日3回) 1回150mg(重症時1回300mg)

感染性心内膜炎高リスク時 600mg 単回)

※投与日数

- ・抜歯(下記リスク因子なし)→**抗菌薬の推奨なし**
- ・歯科用インプラント・抜歯(感染性心内膜炎の高リスク症例)→単回(手術1時間前に服用)
- ・下顎埋伏智歯抜歯手術・抜歯(手術部位感染リスク因子あり)→単回～48時間(手術1時間前から服用開始)

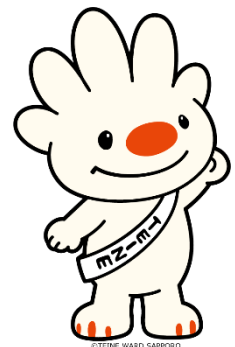
※注意事項

- ・膿瘍を形成している場合は切開などの消炎処置を行ってから抗菌薬を開始する。
- ・ペニシリンアレルギーがある場合

成人にはクラダマイシン(CLDM)1回150mgを1日4回内服

(カプセルが服用できない人にはクラリスロマイシン(CAM)1回200mg 1日2回)。

小児にはクラリスロマイシン(CAM)1回7.5mg/kg 1日2回内服する。



※備考※

各薬剤の評価基準は、一般社団法人日本フォーミュラリ学会 モデルフォーミュラリ委員会の解説書を参考にし、詳細は札幌薬剤師会手稲支部に問い合わせる

問い合わせ先: satuyaku.teine@gmail.com

2023年9月5日作成

(2025年11月4日 レイアウト変更・統一)